令和 3年度予算見積調書

課室名: 改革推進課 担当名: A I 推進担当

内線: 2442

(単位:千円)

番号	事業名				款	項	目		説明事業		
B10	A I 活用による県民サービス推進事業				総務費	総務管	人事管理費	行政改革推進費			
DIO				計		理費					
事業	令和元年度~ 根拠	なし				宣言項目			SDGs="-N		
期間) 5	}野施策	061351 ICT	を活用した県民の利便性	の向上 SDGsターゲッ	\		
	業概要 - の A I #######	5 事業説明 (1)事業内容									
気軽が	のAI技術を活用し、時 のスピーディーに行政情	ア 埼玉コンシェルジュ推進事業 30,336千円 【									
ステム	の導入により、新たな行	パソコンやスマートフォンから、いつでも気軽に問合せを行える県民向けAIチャットボット「埼玉コンシェル ジュ」を運用するとともに、回答内容を充実させ、県民サービスの向上を図る。									
ともに、県民サービスの更なる向上を図る。											
(1) 埼玉コンシェルジュ推進事業 30,336千円			イ 自動翻訳システムの導入 6,162千円 A I 技術を活用した自動翻訳システムの導入により、行政サービスや生産性の向上を図る。								
(2)	音声翻訳システムの導力	AIX例を伯用した日期翻訳ングチムの导入により、11以サービスや生産性の向上を図る。									
		(2) 事業計画 ア 埼玉コンシェルジュを運用するとともに、登録QAデータを拡充する。									
		イータブレット端末・専用アプリをオリパラ都市ボランティアや地域機関等に導入する。									
		(3) 事業効果 ア パソコンやスマートフォンから、いつでも気軽に問合せ可能とすることで県民サービス向上や職員の負担軽減等									
		パクコンペスマードフォンがら、V・フともX軽に向音を可能とすることで宗氏す。ころ向上や職員の負担軽減等 につながる。									
2 事業主体及び負担区分			↑ イ 円滑で迅速な対応による県民サービス向上や専門家の代替によるコスト削減、職員の負担軽減等につながる。								
(県10/10)			11111	~ \1\n\(\)	S O MI	-() L >	(周工 (母口豕)		似兵の兵造程成 守	(C)/4 //- '0'	
3 地方財政措置の状況			-								
なし											
	業費に係る人件費、組織										
9, 50	00千円×2人=19,000千円										
			財源内訳							V (-)	
予算額									一般財源	前年との 対比	
										V.1 P.L.	
決定									36, 498	△3, 428	
	:好 30 026						1		30 026		